

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、対レアルでドル買いがやや優勢な展開となったものの、引き続き明確なトレンドは見出しづらい時間帯。一時節目の3.00割れを試す局面も見られたが、引けにかけてはドル高レアル安が進行し、3.03台後半で取引を終えた。公表された米4月住宅着工件数は前月比20.2%増の114万戸と、2007年11月以来の高い水準を記録。足許で軟調な米経済指標が続いているだけに、この数字を受けてマーケットは素直にドル買いの反応を示した。但し、利上げ観測が強まるかどうかは包括的な景気指標で判断されるため、マーケットが今後再びドル買いに傾く展開が訪れるか不透明な状況。その点を見極める上でも、本日公表される4月FOMC議事録は要注目である(但し、4月雇用統計などの直近の経済指標は反映されていない)。欧州中央銀行(ECB)のクーレ理事はロンドンで行った講演の中で、「恒例の休暇シーズンに当たる7月半ばから8月にかけて流動性が顕著に低下する債券市場の季節性を認識している」と語った上で、「資産購入プログラムに基づく債券購入を、市場流動性が低下する5月と6月に増加する」と表明。この発言によりユーロ売りドル買いが加速した。このような動きも、レアルを始めとする中南米通貨に影響を与えるため注意したい。

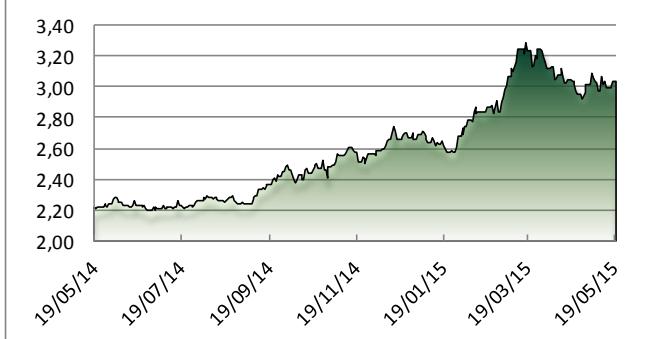
ボベスパ株式指数は前日比1.3%安。ゴールドマン・サックスが供給過多を要因として10月までに原油価格が1バレル当たり45ドルに下落するとの見通しを示したことを嫌気し、指数ウェートの2位に位置するペトロプラス株が前日比6.3%安まで急落。全体の指数を押し下げた。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月18日	5月19日	前日比	4月17日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,89	39,74	-0,15	39,11	+0,63
USD / BRL Spot	BRL	3,0056	3,0381	+0,0325	3,0408	-0,0027
USD / JPY Spot	JPY	119,99	120,69	+0,70	118,90	+1,79
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	56.204	55.499	-705	53.955	+1.544
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	225,3	227,2	+1,9	242,9	-15,7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,57	12,54	-0,03	12,59	-0,05
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,81	13,76	-0,05	13,41	+0,35
3 Months US Dollar Libor	%	0,276	0,276	+0,000	0,276	+0,000
CRB Index (国際商品指数)	Index	230,7	226,2	-4,5	223,9	+2,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

